

はじめに

[SawStop ジョブサイトソー プロ JSS](#) には集じん口が備わっており、適切な集じん機を接続することで加工中の木くずや粉塵などの「ウッドダスト」の飛散を低減することができます。

木工機械を使用する環境で「ウッドダスト」を減らすことは、使用者の健康のためにはもちろんですが、例えば作業場の床に粉塵が積もることが原因で足元が滑りやすくなったり、また機械のテーブル面が汚れしうことで材料に傷をつけたり、わずかな精度に影響が出てしまう、といったことを軽減させるためにも非常に有効な手段です。

集じん機を接続しない場合、機械内部にもウッドダストがたまりやすくなるため、駆動部に影響が出たり、排熱が妨げられたりと、機械を適切な状態でお使いいただくに悪い影響が発生することもあります。

ここでは、[SawStop ジョブサイトソー プロ JSS](#) を集じん機と接続する場合の例をご紹介します。



1. 本機に備わっている集じん口について

本機には、集じん口が2口あります。

1：本体背面の集じん口の仕様

外形：約 65mm

内径：約 58mm

2：ブレードガードの集じん口の仕様

外形：約 41mm

内径：約 35mm

本体背面

外径約 65mm

内径約 58mm

ブレードガード

外径約 41mm

内径約 35mm

2. 接続する集じん機に求められる性能について

本機を使用する場合は、材料のカット時に発生するウッドダストをじゅうぶんに吸い取ることでできる性能を持った集じん機を接続することをおすすめします。

メーカー推奨の性能値は以下のとおりです。

風量：4.53 m³ / 分 (170CFM) 以上の集じん機

2-1. メーカー推奨値を満たすおすすめ集じん機（オフの店ウェブショップ取り扱い商品）

		
品番	T_3003	T_3840
商品名	① KERV 1HP 集じん機 DC-90R3	② LAGUNA 集じん機 B-Flux
最大風量	18.4 m ³ / 分	18.4 m ³ / 分
接続ホース	直径 100mm × 1	直径 100mm × 1

2-2. クリーナータイプの集じん機の接続について

< ご注意 >

メーカーが推奨する風量以下の小型のクリーナー式集じん機を接続した場合でも一定の効果が見込めます。可能な限り多くの環境で集じん機を接続していただきたく、オフの店ウェブショップで取り扱い中のクリーナータイプ集じん機との接続についてのご案内します。

				
品番	T_2943	T_2854	T_2983	T_FE_574953NE
商品名	③マキタ 充電式集じん機 VC750DRG (乾湿両用)	④マキタ 集じん機 M442 (乾湿両用)	⑤マキタ 集じん機 VC0820 (乾湿両用)	⑥ FESTOOL 集塵機 CTL26NE(スタンダードフィルター)(※)
最大風量	1.6 m ³ / 分	3.5 m ³ / 分	3.6 m ³ / 分	3.9 m ³ / 分
付属ホースの寸法	内径約 37.8mm 外径約 44.3 ~ 45.7mm (テーパー形状)	内径約 38mm 外径約 44mm ~ 46mm (テーパー形状)	内径約 38mm 外径約 44mm ~ 46mm (テーパー形状)	内径約 24mm 外径約 34.5mm

※スタンダードフィルター搭載の CTL26NE のほか、[HEPA フィルター搭載の CTH26E](#) も使用できます。

2-3. クリーナータイプには、サイクロンセパレーターとのセット運用が便利です！

小型クリーナータイプの集じん機をお使いになる場合は、サイクロンのパワーを使ってウッドダストがクリーナーに到達する前に回収できる「サイクロン集じんシステム」の導入がおすすめです。

			
品番	T_283001	T_29380	T_2982
商品名	⑦ Oneida ダストデピュティ (キャスター付)	⑧ Oneida 壁掛けダストデピュティ	⑨ Oneida ダストデピュティ 53L (よくばりブラック)
ホースの種類	透明ホース	黒ホース	黒ホース
付属ホースの寸法	内径約 52mm 外径約 57mm	内径約 51mm 外径約 58mm	内径約 51mm 外径約 58mm

3-1. 直径 100mm ホースを接続する 集じん機 (①②) との接続例



① KERV 1HP 集じん機
DC-90R3



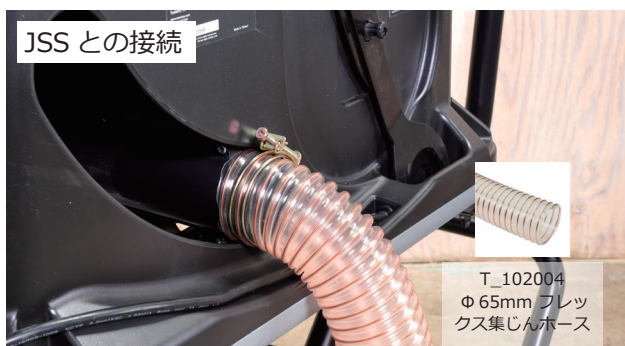
② LAGUNA 集じん機
B-Flux

[A] 全体画像



[A] Φ 65mm フレックス集じんホースを使用する場合

JSS との接続



T_102004
Φ 65mm フレックス集じんホース

ホースの変換



T_1455
段継手
65mm

T_102002
Φ 100mm フレックス集じんホース

- (1) [T_102004 Φ 65mm フレックス集じんホース](#) を JSS の集じん口に差し込みます。
- (2) Φ 65mm フレックス集じんホースの反対側を [T_1455 段継手 65mm](#) に差し込みます。
- (3) [T_1020_01 Φ 100mm 集じんホース](#) もしくは [T_102002 Φ 100mm フレックス集じんホース](#) のいずれかを差し込み、Φ 100mm に変換してからお使いの集じん機に接続します。

(注意事項) 1 : Φ 65mm ホースは「T_102004 フレックスタイプ」が使用できます。通常タイプの「T_1045 Φ 65mm ホース」は内径がわずかに小さく、取り付けできません。2 : Φ 100mm ホースに関しては、「T_1020_01 通常タイプ」「T_102002 フレックスタイプ」のどちらでも接続ができます。3 : 必要に応じてホースバンドで固定してください。

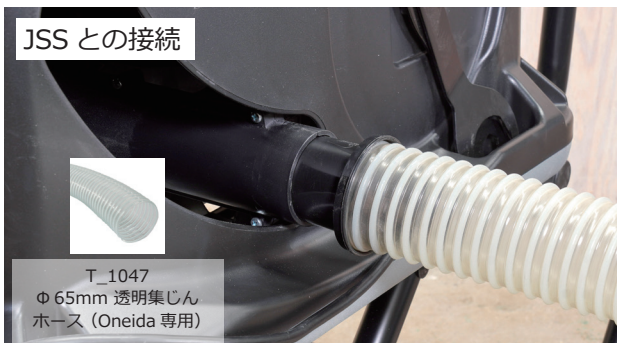
[B] Φ 65mm 透明集じんホース (Oneida 専用) を使用する場合

JSS との接続



T_1048
Φ 65mm カプラー
(Oneida 専用)

JSS との接続



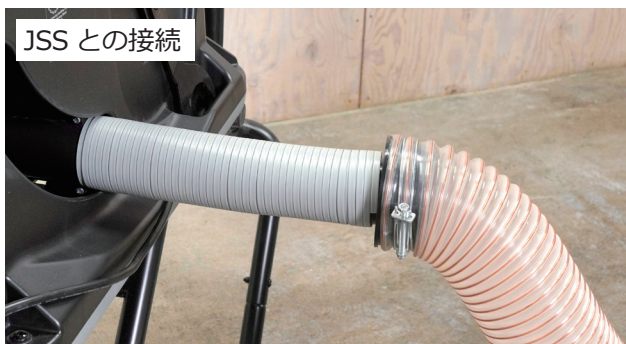
T_1047
Φ 65mm 透明集じん
ホース (Oneida 専用)

- (1) JSS の集じん口に [T_1048 Φ 65mm カプラー \(Oneida 専用\)](#) を取り付けます。
- (2) [T_1047 Φ 65mm 透明集じんホース \(Oneida 専用\)](#) をねじ込んで固定します。
- (3) [T_1020_01 Φ 100mm 集じんホース](#) もしくは [T_102002 Φ 100mm フレックス集じんホース](#) のいずれかを差し込み、Φ 100mm に変換してからお使いの集じん機に接続します。

(注意事項) 1 : T_1048 Φ 65mm カプラー (Oneida 専用) は左巻き仕様となっており、同じく左巻き仕様の T_1047 Φ 65mm 透明集じんホース (Oneida 専用) との組み合わせでのみ適合します。そのほかの Φ 65mm 集じんホースは右巻き仕様のため、取り付けできません。

3-1(続き)

[C] Φ 65mm 自在ホース (硬質ダクト) を使用する場合



JSS との接続



T_1366
Φ 65mm 自在ホース (硬質ダクト)

- (1) [T_1366 Φ 65mm 自在ホース \(硬質ダクト\)](#) は、先端部を拡張させることで口径を調整することができます。JSS の集じん口の外径に合うように先端を大きくしてから差し込みます。
- (注意事項) 必要に応じてホースバンドで固定してください。

3-2. ③マキタ 充電式集じん機 VC750DRG(乾湿両用) との接続例



③マキタ 充電式集じん機 VC750DRG
(乾湿両用)

全体画像



JSS との接続

- (1) [T_1048 Φ 65mm カプラー \(Oneida 専用\)](#) を JSS の集じん口に差し込みます。
- (2) [T_0201 KX Φ 38mm VS カフス \(軟質 PVC\)](#) を集じん機に付属しているホース先端に取り付けたのち、JSS 本体側に挿し込んで固定します。



T_1048
Φ 65mm カプラー
(Oneida 専用)



T_0201
KX Φ 38mm VS カフス
(軟質 PVC)

3-3. ④⑤マキタ 集じん機 M442/VC0820(乾湿両用) との接続例



④ マキタ 集じん機
M442 (乾湿両用)



⑤ マキタ 集じん機
VC0820 (乾湿両用)

全体画像



JSS との接続①



JSS との接続②



- ① [T_1048 Φ 65mm カプラー \(Oneida 専用\)](#) を JSS の集じん口に取り付けてから、集じんホースを差し込んで接続します。
- ② 集じん機に付属しているホース先端を直接 JSS 本体側に挿し込むことも可能ですが、隙間ができます。気になる場合は、ホースの先端に養生テープを巻きつけ、口径の調整をおこなってください。

3-4. ⑥ FESTOOL 集じん機 CTL シリーズの接続例

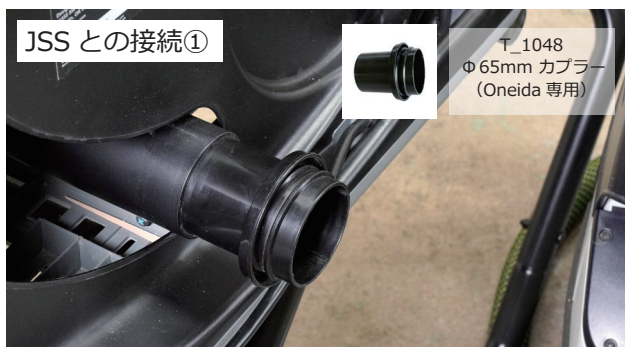


⑥ FESTOOL
集塵機 CTL/CTH 26NE

全体画像

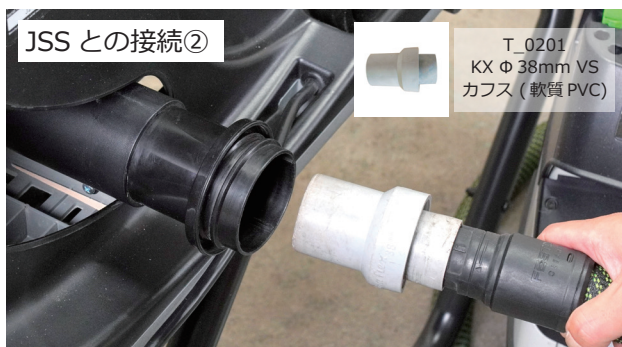


JSS との接続①



T_1048
Φ 65mm カプラー
(Oneida 専用)

JSS との接続②



T_0201
KX Φ 38mm VS
カフス (軟質 PVC)

- (1) [T_1048 Φ 65mm カプラー \(Oneida 専用\)](#) を JSS の集じん口に差し込みます。
- (2) [T_0201 KX Φ 38mm VS カフス \(軟質 PVC \)](#) を集じん機に付属しているホース先端に取り付けたのち、JSS 本体側に挿し込んで固定します。

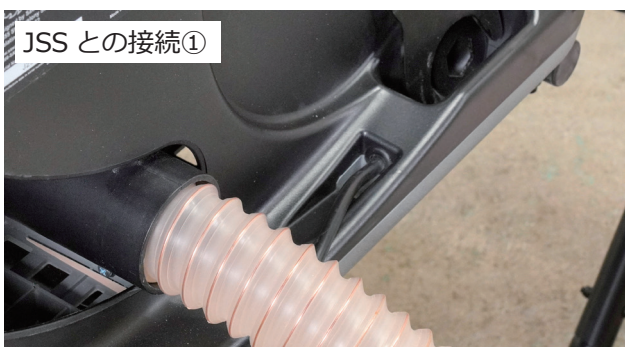
3-5. ⑦ Oneida ダストデピュティー との接続例 1



全体画像



JSS との接続①



JSS との接続②



- ① Oneida ダストデピュティーに付属の透明ホースを直接 JSS の集じん口に差し込むことができます。(やや隙間が空きます)
- ② Oneida ダストデピュティーに付属のエルボを併用することで、ぴったり取り付けできます。

3-6. ⑧⑨ Oneida ダストデピュティー シリーズとの接続例 2



全体画像



JSS との接続①



JSS との接続②



- ① Oneida ダストデピュティーに付属の透明ホースを直接 JSS の集じん口に差し込むことができます。
- ② Oneida ダストデピュティーに付属のエルボを使用することも可能です。

4-1. ブレードガードの集じん口について

本機には集じん口付きのブレードガードが付属しています。

ブレードガードは加工材によって上方に持ち上がる構造になっているため、接続するホースが重い場合はスムーズに動かなくなることがあります。

集じんホースを接続する場合は、取り付けるホースの重量を加味し、ブレードガードがスムーズに動く状態で使用してください。必要に応じて、ホースを上から吊るす等の処置をおこなってください。



5-1. ③マキタ 充電式集じん機 VC750DRG(乾湿両用) との接続例



③マキタ 充電式集じん機 VC750DRG
(乾湿両用)

全体画像



JSS との接続
(ブレードガード)



T_0201
KX Φ 38mm VS
カフス (軟質 PVC)

[T_0201 KX Φ 38mm VS カフス \(軟質 PVC \)](#) を
集じん口に取り付けたのち、ホースを挿し込んで
固定します。

5-2. ④⑤マキタ 集じん機 M442/VC0820(乾湿両用) との接続例



④ マキタ 集じん機
M442 (乾湿両用)



⑤ マキタ 集じん機
VC0820 (乾湿両用)

全体画像



JSS との接続
(ブレードガード)



T_0201
KX Φ 38mm VS
カフス (軟質 PVC)

[T_0201 KX Φ 38mm VS カフス \(軟質 PVC \)](#) を
集じん口に取り付けたのち、ホースを挿し込んで
固定します。

5-3. ⑥ FESTOOL 集じん機 CTL シリーズの接続例



⑥ FESTOOL
集塵機 CTL/CTH 26NE

全体画像



JSS との接続 (ブレードガード)



ブレードガードの集じん口に直接取り付けができ
ます。

6. 直径 100mm ホースを 上下 2つの集じん口に同時接続する例



① KERV 1HP 集じん機
DC-90R3



② LAGUNA 集じん機
B-Flux

全体画像



(1) 集じん機に接続した T_102002 Φ100 フレックス集じんホースの先端に、T_1455 段継ぎ手 65mm を取り付けます。



(2) T_1455 段継ぎ手 65mm の先端に、20cm 程度にカットした T_102004 Φ65mm フレックス集じんホースを取り付けたのちに、Y 継手 65mm を差し込んで 2 口にします。



(2) 2つの集じん口に T_102004 Φ65mm フレックス集じんホースを取り付けます



(4) 1つ目の集じんホースは本体背面の集じん口に直接取り付けます。



(5) T_1362 4 段モジュラー段継手から、一番大きなパーツ (使用しません) を取り外します。



(6) T_102004 Φ 65mm フレックス集じんホースの先端に 4 段モジュラー段継手を取り付けたのち、T_1040 Φ 65mm ホースバンドを使って固定します。



(7) 4 段モジュラー段継手の先端に養生テープを一周巻き付け、太さをわずかに調整します。



(8) ブレードガードの集じん口に取り付けて終了です。

[注意] ブレードガードにホースの重さがかかりすぎると危険です。集じんホースを上から吊るすなど、負荷を減らす処置をおこなうことをおすすめします。